



Title	栗生澤猛夫教授のご退職にあたって
Author(s)	赤司, 道和
Citation	西洋史論集, 11, 158-158
Issue Date	2008-07-01
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/37482
Type	departmental bulletin paper
File Information	11_158.pdf



栗生澤猛夫教授のご退職にあたって

西洋史学講座 赤司道和

栗生澤猛夫教授はこの三月をもつて退職されました。先生は一九八七年に本学に赴任され、以後二年間、文学部西洋史学講座の助教授、教授（二〇〇〇年からは大学院文学研究科教授）として研究と教育に尽力されました。別項研究業績にみられるように、先生はロシア中世史・近世史の分野において、モスクワ国家の成立と展開、国家と教会の関係、皇帝権力と諸身分の関係などについて重厚な研究を著し、また昨年には研究科長という激務のなかで、ロシア史におけるモンゴル支配に関する研究を大きくまとめられ、わが国のロシア史研究の発展に大きな貢献をなされました。

先生の研究にみられる歴史や社会や人間にたいする真摯な姿勢と深い洞察力はまた、おおくの学生や院生をひきつけることにもなりました。悠揚さとともに強い信念をもつて学生院生に接するなかで、それぞれの個性を重んじ、お忙しくなっても時間を惜しまず、学問研究や生き方の指針を示して下さったように思います。

本号は栗生澤先生に捧げられるものとして編まれました。それに相応しいものであるかはわかりません。ここではただこれまでの先生のご尽力とおおくの教えに深い感謝の念を申し上げるだけです。今後も変わらぬご活躍とご健康をお祈りいたします。

栗生澤猛夫先生経歴

- 一九四四年一〇月五日 盛岡市に生まれる
- 一九六三年三月 岩手県立盛岡第一高等学校卒業
- 一九六三年四月 一橋大学経済学部入学
- 一九六七年三月 一橋大学経済学部卒業
- 一九六七年四月 一橋大学大学院社会学研究科修士課程入学
- 一九七一年三月 一橋大学大学院社会学研究科修士課程修了
- 一九七一年四月 北海道大学大学院文学研究科博士課程（西洋史学専攻）入学
- 一九七四年三月 北海道大学大学院文学研究科博士課程単位取得退学
- 一九七四年四月 日本学術振興会奨励研究員
- （一九七四年一〇月～一九七六年九月）ベルリン自由大学（東欧研究所）入学登録（DAI奨学生）
- 一九七六年一〇月 小樽商科大学商学部助教授（歴史学担当）
- 一九八五年一〇月 小樽商科大学商学部教授
- 一九八七年四月 北海道大学文学部助教授（西洋史学第一講座）
- 一九九四年四月 北海道大学文学部教授（西洋史学第二講座）
- 一九九五年四月 北海道大学文学部教授（西洋史学講座）
- 二〇〇〇年四月 北海道大学大学院文学研究科教授（西洋史学講座）
- 二〇〇六年四月 北海道大学大学院文学研究科長（二〇〇八年三月）